

第 24 期第 5 回材料工学委員会議事録

日時：平成 31 年 4 月 11 日（木）13:00-15:00

会場：日本学会議 2 階 大会議室

出席者（敬称略、名簿順、*印は SKYPE での出席）：

山口周、片岡一則、筑本知子、中村崇、松宮徹、五十嵐正晃、大貫惣明、河村能人、岸田晶夫、岸本康夫、小出康夫、須山章子、陶山容子、高梨弘毅、津崎兼彰*、中野裕美、塙隆夫、御手洗容子、森田一樹、吉田豊信（以上 20 名）

議事

（1）前回議事録確認（資料 1）

（2）日本学会議における SDGs 関連活動について（資料 2）

資料 2 に基づき、中村委員より、科学と社会委員会における SDGs 関連活動についての状況の説明がなされ、材料工学委員会において、SDGs にどのようにコミットするか議論した。SDGs はまず各分科会において、どのように取り組むか検討することになった。

（3）文科省における学術振興政策について（追加資料 3）

岸本委員より文科省における学術振興政策の概要について報告があった。

（4）大型プロジェクトおよび委員アンケート（資料 3、4、5-1～5）

材料工学分野からどのような大型施設計画・大規模研究計画を提案できるかについての各委員から寄せられたアンケート回答について紹介された。回答数が少なかったこともあり、連休明けの集計を目処に、第二回アンケートを実施することとした。

（5）分科会報告

審議時間不足のため省略（次回に延期）

（6）シンポジウム開催について（資料 6）

中村委員より SDGs のための資源・材料の循環使用検討分科会の企画で、「SDGs に及ぼす資源・材料の循環使用に関するシンポジウム」を 8 月 5 日 13:00-17:00 に日本学会議大講堂で開催する旨紹介があった。事前の委員長了承について了承した。

(7) 今後の活動方針について(資料7、追加資料3)

第3部予算執行方針に基づき、材料工学委員会においては、材料工学委員会と関連分科会にかかる費用を一体的に運用し、委員会・分科会の集中開催により効率的な予算執行を行う旨、委員長から説明があった。

(8) その他

・分野別研究評価の実態調査への対応(追加資料4)

科学者委員会研究評価分科会からの分野別研究評価の実態調査への協力依頼について、回答原案を作成する小委員会を構成し、対応することに決めた。小委員会の構成メンバーは、森田(取り纏め役)、山口、榎、岸田、筑本(以上敬称略)である。小委員会の開催にあたっては旅費・手当は支給しない旨確認された。

配布試料

資料1: 第24期 第4回材料工学委員会議事録(案)

資料2: 科学と社会委員会 SDGs 関連活動概要

資料3: 学術大型研究計画策定における審査・評価プロセスについて材料工学委員会での概略 説明

資料4: 融合領域以外の評価小分科会及び委員の役割

資料5-1~4: 大型研究/大型設備に関する第1次アンケート 回答

資料5-5: マスタープラン2017 研究計画抜粋

資料6: SDGs に及ぼす資源・材料の循環使用に関するシンポジウム(案)

資料7: 2019年度・第3部予算執行方針

追加資料1: 研究計画・研究資金検討分科会委員の評価小分科会における役割と第1回評価小分科会での確認事項

追加資料2: 文科省における科学技術・学術振興政策/岸本康夫

追加資料3: 材料工学委員会および関連分科会の開催方針について

追加資料4: 分野別研究評価の実態調査(緊急調査)について(ご協力をお願い)